

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	厚別区土木部維持管理課(897-3800)
-----	-------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①厚別山本公園②もみじ台緑地 ③青葉中央公園④大谷地流通団地東側緑地	所在地	①厚別区厚別町山本1065-1②厚別区もみじ台北3丁目11-18他 ③厚別区青葉町5丁目435-321他④厚別区中央5条1丁目440-360
開設時期	①平成31年3月31日②昭和53年1月24日 ③昭和41年10月2日④昭和58年3月31日	延床面積	①236,547㎡②401,230㎡ ③84,198㎡④34,099㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	厚別山本公園、もみじ台緑地、青葉中央公園及び大谷地流通団地東側緑地の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①パークゴルフ場、ピオトープ②テニスコート、野球場、陸上競技場③テニスコート④テニスコート、野球場		
2 指定管理者			
名称	あつべつグリーンパートナー (構成員)㈱四宮造園(代表者)、㈱園建、㈱コクサク		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数:4 複数施設を一括指定の場合、その理由:複数施設を一括指定の場合、その理由:これら4施設は、パークゴルフ場、野球場やテニスコートといった運動施設を有するなど施設態様が似通っている。このため維持管理等業務等について共通化を図ることにより、スケールメリットを活かした経費節減が可能となることから、一括管理による効果が著しいと見込まれるため。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(パークゴルフ場、テニスコート、野球場、陸上競技場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数:4 複数施設を一括評価の場合、その理由:複数施設を一括評価の場合、その理由:管理運営を行う全ての施設については同様の基準・方法等による維持管理を実施しているため、各施設単位で評価したとしても差異が生じないことから、指定単位での一括評価としたもの。		

Ⅱ 令和6年度管理業務等の検証

項 目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理 業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 あつべつグリーンパートナー(以下、グループ)は現在、指定管理者として公園管理を行っている実績を踏まえて、グループが有する環境に配慮した技術と知識を共有しながら、より質の高い快適な緑あふれる安らぎのある空間を創造し、地域住民のためのオープンスペースづくりを目指して、地域住民と利用者の声を常に反映しながら、福祉の増進や平等利用の充実、利用者サービス向上の視点に立った公園の管理運営を行います。また、法条例等を遵守し、安全・安心、快適な利用環境を提供し、資源・施設の長寿命化を図った、効率的な管理運営による経費削減を図り、質の高い利用者サービスの向上を目指すとともに、自己実現、環境教育の場として積極的な利用を促し、地域住民や関連団体等との連携・共同を推進していきます。 グループでは施設運営の透明性を確保し、利用者が気軽に運動・休憩・散策し、災害に備えながら安全・安心して平等に利用でき、人と自然が共生するやさしい環境づくりをグループの基本方針とします。 以上の基本方針を踏まえ、私たちグループでは以下の6項目を事業目標として管理運営に取り組みます。 1人々にやすらぎをあたえる良好な緑の公園づくり 2利用者が安心して公園を利用できる安全防災対策 3スポーツを通じての健康づくりの場やリフレッシュできる場の提供 4環境に配慮した公園づくり 5多様な利用者ニーズへの柔軟かつ適切な対応 6利用者への公平な対応と法の遵守	厚別区土木部と連絡調整を図りながら運営を遂行できた。遊具点検は専門業者は期間中2回、その他自主点検を月2回実施し安全に事故なく利用して頂けた。その他巡回を強化し枯損木等は事故が起こりに処理ができた。また、グループとしては山本公園の工事もあった為、安全パトロール以外にも打合せを随時実施し、利用者が安心安全に利用できる公園作りを行った。パークゴルフ場内の芝管理の方法も変更し今まで以上に使いやすい環境を整えた。	A B C D 公園利用者の立場に立ち園内の維持管理がおおむね適正になされていたことを評価する。 また、公園管理者との連絡調整が適正に行われていた。
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 誠実な対応と相手を尊重する平等な対応によって、相互理解を進めることを平等利用の基本方針とし、公園利用者との合意形成を促進した。 4月に受付担当者・管理作業員にスタッフ教育として挨拶を基本としたマナー教育、法条例教育等を実施した。また4月の安全大会及び管理者会議にて公園利用者への接遇についてスタッフ教育を行い、利用者を最大限尊重し親切丁寧な対応を行った。	受付だけでなく、作業員も法条例、マナー講習を受講し親切、丁寧な対応を行った。	職員・作業員の対応に関する苦情はなかった。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- ・電気、水道及び灯油の使用については、節約に努めた。
- 公園での電気量は照明灯の冬期間消灯する箇所を設定し節電に努めています。また、大谷地流通団地東側緑地・青葉中央公園の照明灯はLED化により節電効果があります。もみじ台緑地管理事務所では、建物の構造上強制排気やトイレの自動暖房装置等の節電できない電気器具がありますが、尚一層節電意識をもって環境配慮の推進を行なっています。
- ・車両関係については、アイドリングストップの励行に努めました。また積載重量を確実に守りました。
- ・ゴミ減量のため、ゴミの分別に努め、リサイクルできるものは札幌市リサイクルセンターへ搬出している。
- ・事務用品についてはグリーン購入ガイドライン指定品を購入している。複数ページにわたる場合は極力両面印刷とした。
- ・ISO14001(環境)認証取得に基づき活動している。
- 特に公園内では作業中に油漏れ防止などの環境対策を行っております。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ・管理マニュアルにより業務分担、指揮命令系統、連絡系統を定めた。
- ・仕様書のとおり職員を配置するためスタッフの採用にあたっては公園作業・受付・接客に習熟した実務経験者を優先することとしています。
- ・当初の研修計画に基づき職員研修(接遇とクレーム対応等)を実施した。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ・公園・施設利用者の聞取りにより要望を受け施設物の補修等対応した。
- ・公園を快適に利用出来るよう、外灯や歩道の支障になる枝の剪定を随時行っている。
- ・公園毎週清掃に加え巡回時にトイレや園内の清掃を実施した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ・札幌市の承認を得た業者に委託し、警備、遊具・施設点検、電気・水道設備点検補修について札幌市内の専門業者に発注した。適宜現地立会を行った。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	R6年9月18日 厚別山本公園南エリア
第2回	R7年2月13日 厚別山本公園運営方法
第3回	R7年3月27日 運営協議会
第4回	
＜協議会メンバー＞	
・厚別区土木部維持管理課 ・あつべつグリーンパートナー所長・構成員	

当社ISO14001に基づき活動しました。地球温暖化対策の一環として、公園照明灯において冬期間の一部消灯を公園管理者から許可していただき電気使用量の削減につながっています。管理棟内の電気も使わない場所の節電に努めた。公園内で集めたゴミも分別をしましており環境に配慮出来たと思います。当社ISOの作業所目標及び札幌市環境法令を遵守できました。

職員・作業員は年度初めに法・条例講習、マナー講習を毎年度実施。また日々の朝礼でもより良い対応を心がけるよう共有出来た。

巡回時、支障木などあった際は、厚別区土木部へ連絡し随時処理を行う用心掛け実施した。

委託業務の管理では、業務の適正確保から履行確認まで問題なく実施できました。

公園運営協議会は、厚別区土木部維持管理課と当グループ所長及びグループ会社の各責任者の参加都。今年度の業務、イベントの報告。また、今後老朽化に伴い修繕が必要な場所の共有を行いました。今後山本公園の運営についての共有も行えた。

地球温暖化対策及び環境配慮に向けた取り組みを、積極的に行っている。

職員・作業員の対応に関する苦情はなかった。

市民からの苦情・要望に対して、迅速に対応している。

委託業務の管理が適正になされていた。

関係団体と確認しながら適切な調整が行われていた。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理) ・資金管理については指定管理業務、自主事業ごとの区分経理を実施しており、当グループ代表会社の会計士による外部会計監査を導入している。 ・現金等の取り扱いはグループ独自の「現金取扱規定」に基づいて管理しており、不祥事防止の取り組みを行っている。	R5年に行われた札幌市の財政監査指摘事項も改善し現金取扱規定及び会計監査により適正に管理された。	資金管理が適正になされていた。
▽ 要望・苦情対応 ・要望苦情対応については出た際は直ちにスタッフへ周知し対応、改善策をたて実行にうつせた。 ・また日々の毎朝礼時等でスタッフ全員が共有し対応した。	随時、担当厚別土木部と共有し対応を行えた。また、対応後は各スタッフにも共有した。	各種要望や苦情に対して適正に対応していた。
▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) ・要望、意見は「公園利用者からの意見苦情等」に記録した。 ・公園内に『目安箱』を設置しアンケートを収集できた。他にも100人アンケートを実施しより沢山の利用者の意見を取り入れるよう心がけた。	記録については適正に管理・報告を行っている。自己評価の結果を公園管理運営に反映しています。	市民からの要望・意見が管理・報告されていた。

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) ・施設で働く事務スタッフ・業務スタッフ・専門スタッフに対し、札幌市都市公園の維持管理に関する協定書の第8条2に基づき、もみじ台緑地等の業務を行うために必要な従事者に支払う賃金は、最低賃金以上の時給額を支給した。 - 令和6年10月以降は最低賃金以上の時給額1,015円を支給した。 ・施設で働く職員に対し、一週40時間一日8時間を遵守した。 ・施設で働く職員に時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、労働基準監督署に届けた。 ・1年に1回定期健康診断等を行っている。 ・職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲をもって取り組み作業効率のアップにつながるよう、創意工夫できるような労働環境を整えた。 ・第三者委託により実施している業務については、受託者に当該業務従事者の労働環境にかかわる情報提供を求めた。	スタッフの適正配置を行う事で働きやすい環境を作ることが出来た。また、スタッフからの要望等あれば、随時改善を心がけた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。											
A	B	C	D																
労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。																			
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ・利用者の安全確保を第一に各維持管理作業については、作業手順に基づき来園者への安全作業に心がけている。 ・救急サポーターへの継続的入会、AEDの設置、日々の公園巡回ハザードチェックリスト実施により安全を確保している。 ・損害賠償保険は仕様書に適合したものに加入している。 ・緊急時の連絡表を作成しスタッフに周知している。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) ・草刈り、清掃、警備、保守点検業務について、仕様書に基づき実施した。 ・遊具の補修、水道散水栓補修、トイレや側溝のつまり、照明灯・有料施設の小規模な修繕を実施した。 ・駐車場については、付近住民への迷惑駐車禁止へ向けて、夜間施錠あるいは夜間点検を毎日実施した。 ▽ 防災 防災計画を策定するとともに、AEDを受付に設置している。グループの安全大会を4月10日にグループ各社で実施。防災訓練は新規入場教育と合わせて実施した。毎月のグループ協議会では、安全パトロールを実施し、防災についても検証した。災害時の対応手順を作成しスタッフに周知している。	毎年行っている安全講習会等を実施する事で、スタッフの安全意識も向上。その際、ロープレ等を実施し万が一に備えた訓練も実施出来た。 週3回のトイレ清掃の際に近隣も合わせてゴミ拾い等実施。草刈りは状況に応じて利用者が使いやすい環境が出来よう意見も取り入れながら実施出来た。 避難訓練は所長が参加し各スタッフへ共有。また全スタッフに対してAEDの置場の共有を行う事で安全意識の向上に務めた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">利用者ならびに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">各施設の状況に応じて、適切な管理が行われていた。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">防災訓練の実施及び救命講習受講がなされていた。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	利用者ならびに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。				各施設の状況に応じて、適切な管理が行われていた。				防災訓練の実施及び救命講習受講がなされていた。			
A	B	C	D																
利用者ならびに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。																			
各施設の状況に応じて、適切な管理が行われていた。																			
防災訓練の実施及び救命講習受講がなされていた。																			

(4)事業の計画・実施業務	▽ 公園利用に関する学習機会の提供業務		A B C D
	・ミズバショウ観賞他 4月～8月青葉中央公園の草木の紹介看板設置 ・花いっぱい運動 6月8日 AGGREスポーツクラブのサッカー少年団の協力の元、花植えを行った。 ・高齢者障がい者向けレクレーション、園芸療法 6月7日 ノテ福祉会の協力の元、花植えを行った。 ・親子凧揚げ教室・ラジコン体験会 8月18日 親子参加型で実施 ・スノーモービル・重機乗車体験 参加者が集まらなかった為中止 ▽ 公園利用に関する情報収集及び提供業務 ・ハザードマップの作成配布 作成し公園管理棟にて配布 ・近隣パークゴルフ場パンフレット配布 受付窓口にて希望者及び管理区域パークゴルフ同好会に配布 ・掲示板によるイベント情報公開 ▽ 公園利用に関する市民の自主活動及び交流の支援業務 ・落ち葉堆肥づくりの実施 ▽ 公園利用者に関する相談業務 ・寄せ植え講習会園芸相談会 7月10日 青葉中央公園にて実施 ・犬の飼い主マナー相談 7月7日 ドックラン会場にて実施	まちづくりセンター、高齢者施設、スポーツクラブと色々な方々と協力、新たなアイデアを出しながら実施出来た。その中でも、参加された方々が笑顔で帰られたのが印象的で、今後も参加人数を増やす事はもちろんですが一人一人の満足度をあげられるような活動をしていく。 スズメバチに関しては巣を発見次第撤去を行った。その後も危険個所として案内。カラスの巣に関しては撤去はせず、周囲に張り紙をし注意喚起及びハザードマップにて案内を実施。 イベント時だけでなく日常業務から利用者と挨拶を交わし積極的にコミュニケーションをはかり相談しやすい環境作りを行っている。	参加団体の協力を得ながら、継続的に実施されている。

(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等				パークゴルフ以外の施設に関しては昨年並みでの推移。その中でパークゴルフが大きく下回る結果となった。シーズン初旬の出遅れが影響。芝の改善も行い、9月から3カ月は前年を上回る利用者となった。パークゴルフ人口が減る中、今後の改善が見える年度となった。	A B C D パークゴルフ場の芝の状況は、施設利用数に影響するため、天候に留意しながらより良い維持管理ができるよう工夫していく必要がある。	
			R5年度実績	R6年度計画			R6年度実績
	野球場	件数(件)	278	280			262
		人数(人)	5560	5,560			5,240
		稼働率(%)	26	26			23
	庭球場	件数(件)	2043	2,050			2,012
		人数(人)	6129	6,130			6,036
		稼働率(%)	28	28			25
	陸上競技場	件数(件)	106	110			133
		人数(人)	1060	1,060			1,330
稼働率(%)		16	16	19			
パークゴルフ場	人数(人)	12824	12,900	9,353			
▽ 不承認 0件、 取消し34 件、 減免 10件、 還付77件							
▽ 利用促進の取組							
金曜日はテニスコートの利用が少ないことから、サービスデーの設定。2時間以上利用でドリンクのプレゼント。 テニススクールで初心者初級コース設定し楽しさを実感して頂き、その後のリピートへ繋げた。							
(6)付随業務	▽ 広報業務				公園の掲示板には利用に関するお願いはもちろんの事、現在行っているイベント等を掲示。ホームページにはイベント1ヶ月前を目途に情報を発信。イベント終了後に報告を行っています。その他、雑誌、新聞等にも掲載依頼を行い発信の場を増やしています。またR6年度は札幌市主催のHP講習にも参加し、より分かりやすいホームページ内容を心がけ更新を行っています。	A B C D ホームページを活用した、積極的な情報発信の姿勢がみられた。	
	・ホームページによるイベントの紹介、有料施設等の開放・閉鎖のお知らせ等掲示し、ホームページの更新は随時行なっています。						
	・厚別区の情報システムに随時掲示できるよう事業計画、自主事業の発信を行なっています。(下記の情報誌にお知らせ案内文等を発信しています。)						
	・雑誌社の広報(ママじゃらん)						
	・新聞社の広報(くらしの新聞社まんまる新聞、北海道新聞社等)						
	・もみじ台管理センター掲示板への掲載						
	・各地域まちづくりセンターへ情報提供						
	・公園内に掲示板を設け情報の発信						
	・テレビ・ラジオ放送局取材対応						
	・ウェブアクセシビリティの取組については文字の拡大等の操作を可能とし、高齢者や視力の弱い方にも見やすい工夫をしております。						
▽ 引継ぎ業務							
(前回から継続指定のため、引継業務なし)							

2 自主事業その他			
▽ 自主事業		A	B C D
・自動販売機(482千円) ・ドッグラン (13千円) ・寄せ植え講習会 (参加無料) ・テニススクール (18千円) ・ラジコン大会 (1千円) ・パークゴルフ大会(81千円) ・フリーマーケット (参加無料) ・レンタルその他販売(939千円)		自主事業の参加者確保が厳しい中、自動販売機、販売事業が好調となっている。また、家族ずれでの来園が増えた事を見据え、レンタルクラブなど増やした事でレンタル収入も確保出来ている。今後も先を見据え活動していく。	整備中の山本公園など、今後変化していく需要に応じた対応をお願いしたい。
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ・第三者委託については以下の業務で市内業者に発注した。 - 管理事務所の機械警備 - プール遊水路の機械点検整備 - 電気保安業務 - 一般ごみびん・缶等の処理 - 産業廃棄物処理 - 遊具保守点検整備業務 - 給水設備点検 - 浄化槽保守点検 - 無料テニスコート管理業務 - 無料パークゴルフ場管理業務 ・高齢者障害者向けレクレーション、園芸療法を実施 ・福祉施策では地元まちづくりセンター・自治会と協力して、休憩施設の補修など高齢者に優しい施設環境づくりを実施しています。		R6年度は緊急での対応はありませんでしたが技術を有していて、緊急対応のできる市内企業を優先しています。また、まちづくりセンターとも今まで以上にコミュニケーションを図り活動が出来た。	第三者委託が必要な業務について適正に行われている

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

		A B C D			
実施方法	4月から11月まで各公園内にて地域住民利用者、パークゴルフ同好会、野球、テニスの施設利用者からアンケート調査を実施しました。(各受付にアンケートBOXを設置)	総合満足度、接遇満足度ともに目標値を超えたことを評価する。今後も、利用者からの苦情については、速やかに対応するよう努めていきたい。			
結果概要	※総合満足度85%(目標値75%、札幌市要求水準70%) ※接遇満足度93%(目標値80%、札幌市要求水準80%) 施設の利便性について…管理されている:82% 施設の美観について……満足……………96% イベント講演会について…満足……………99%				
利用者からの意見・要望とその対応	(公園の維持管理に関わるもの) [要望]青葉中央公園の遊具付近にカラスの死骸がある回収してほしい。 [対応]現地確認、回収行った。 [苦情]青葉中央公園から出ている枝が建物に当たってるので切ってほしい。 [対応]当日現地確認→枝払いを実施 [苦情]大谷地流通団地より民家敷地内に枝が越境している。 [対応]翌日に越境している枝の剪定を実施 [要望]自転車広場に金属片が落ちているので回収してほしい。 [対応]当日現地確認後→回収 [要望]テクノパーク外灯の不点有なおして欲しい。(施設の利用に関わるもの) [要望]厚別山本公園パークゴルフ場の芝が悪い。 [対応]例年の倍の肥料、水やりを行い3カ月後には回復 [要望]青葉中央公園のテニスコート枝が垂れ下がりがリサーブが打ちにくい。 [対応]現地確認後、剪定を実施。 [要望]もみじ台東側テニスコートAコートが滑る。 [対応]専門業者確認後、整備済み。 [要望]大谷地流通団地野球場外野の草刈りをしてほしい [対応]基本月1回の所ですが、回数を増やし対応 [要望]もみじ台テニスコート外周の剪定をしてほしい。(ボールが拾えない) [対応]翌日から枝払いを実施し1週間後に改善済み				
		受付・管理業務スタッフに関してはシーズン前にマナー講習、法条例講習を受講し日々の接客にあたっております。利用者の方に気軽に声掛けして頂けるよう挨拶をするよう心がけております。その中で頂いた貴重なご意見を迅速に対応できるようスタッフ内でも共有しております。また、シーズン初めに頂いたご意見(パークゴルフ場の芝を改善してほしいとの意見)に対しても意見を頂いてスタッフ内で共有し改善に努めた結果、シーズン終了時にはお褒めのお言葉を頂けた。今後も頂いたご意見を基により良い環境になるよう努めていきます。			

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R6年度計画	R6年度決算	差(決算-計画)
収入	71,771	68,251	▲ 3,520
指定管理業務収入	70,221	66,523	▲ 3,698
指定管理費	60,423	60,423	0
利用料金	9,798	6,100	▲ 3,698
その他	0	0	0
自主事業収入	1,550	1,728	178
支出	68,446	68,189	▲ 257
指定管理業務支出	66,933	67,000	67
自主事業支出	1,513	1,189	▲ 324
収入-支出	3,325	62	▲ 3,263
利益還元			0
法人税等			0
純利益	3,325	62	▲ 3,263

▽ 説明

利用料金収入が当初計画見込みより大きく下回る結果となりました。背景としてパークゴルフ場での収入減が大きな要因。パークゴルフ人工が減と共にパークゴルフ場の芝の状態が悪かった事が影響していると考えられる。芝の状態が回復した9月からは前年を上回る利用が続いた物の回復までとはいかなかった。収入減をカバーする為、経費の見直しを早め実施出来たことが良かったと思われる。

指定管理収入は厚別山本公園パークゴルフ場の減額が大きく影響し、計画より下回る結果となりました。コース内芝の改善後は集客は戻りつつあったが、7月8月の暑い時期の利用者が減した事が大きく影響している。自主事業に関してはレンタル業務並びに、アイス等の販売業務にて売り上げを確保出来た。

A B C D
パークゴルフ場の芝の状況は、施設利用数に影響するため、天候に留意しながらより良い維持管理ができるよう工夫していく必要がある。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

維持されている。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ・各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
- ・情報公開請求及びオンブズマンの実施調査についての依頼はなかった。
- ・暴力団の活動に協力することとなるような取り引きを行わないようにするため、取り引きの相手方が暴力団員でないことを確認することとし、契約書等に暴力団排除条項を記載しております。

適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】

総合評価	次年度以降の重点取組事項
大きな事故もなく終了。また何かあれば担当する厚別区土木部に確認、相談を行い速やかに対応する事が出来た。また、利用者に対しても積極的に挨拶を行いコミュニケーションを図り色々な意見を聞け改善に努める事が出来た。	厚別山本公園アクションスポーツエリアの運用、他公園の施設も古くなって来たので安全性の確認に重点を置き、今まで以上に厚別区土木部と連携をとりながら、安全で快適な環境作りを行っていく。

【所管局の評価】

総合評価	改善指導・指示事項
------	-----------

事故もなく、公園管理者への報告が適正になされ、すみやかに苦情対応が行われていたことを評価する。 また、法令順守や金銭の取り扱い、職員教育など事務的業務も適正になされていた。	開設より時間が経過している公園も多いため、施設や樹木の老朽化を意識した維持管理を行っていただきたい。根本的な修繕や撤去が必要な施設については早めの協議をお願いしたい。 山本公園については、新規にオープンした施設もあることから利用状況の把握に努め、適切な維持管理をお願いしたい。
---	---